

防振パッド、ゴム板

独自の溝構造で、揺れを抑える

防振パッドは、独自の溝構造を採用し、防振・防音効果や耐老化性にも優れた合成ゴムを使用。そのため、衝撃荷重や延伸に対しても大きな効果が得られます。また表と裏に50mm間隔のV溝があり、定規なしでカッターによる切断ができ、工作機械や冷蔵庫、クーラー送風機、各種モーターなど、さまざまな振動や騒音を発生する場所で利用が可能です。

Features



- 特長 1** 表裏の溝による防振・防音

表裏に設けられた溝によって、防振・防音効果が期待できます。
- 特長 2** 優れた経済性

基礎工事などはいっさい不要で、機械の下に敷くだけでOKです。
- 特長 3** 気軽に扱える使用感

50ミリ間隔に入ったV溝をカッターナイフで切るだけで使用可能です。
- 特長 4** 優れた耐久性

合成ゴム製品は耐久性に富み、長期使用が可能です。

● 寸法・規格

製品番号	寸法	材質	硬度	引張強度	伸率	許容面圧	寸法図
SN 10	10t×300w×1,200L	SBR	60°	45kg	500%	0.5N/mm ²	
SN 15	15t×300w×1,200L	SBR	60°	45kg	500%	0.4N/mm ²	
SN 20	20t×300w×1,200L	SBR	60°	45kg	500%	0.3N/mm ²	

※カット加工のご注文も承っています。



700トン2段プレス加硫成型機 熱盤1500×1500mm大型プレス



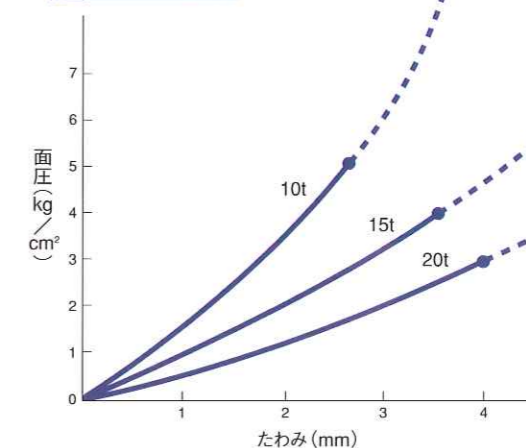
使用必要面積

- ① 防振の必要な対象物の重量と加振源の振動数を調べ、下表表A(振動数とたわみ)より、振動数に対する必要な「たわみ量」を求めてください。
- ② 求めた「たわみ量」から、表B(たわみと面圧)により「面圧」を求めてください。

A 振動数とたわみ(振動伝達率30%の場合)

加振源の振動数 (cpm)	防振パッドのたわみ量
600	11.0mm以上
700	8.0mm以上
800	6.0mm以上
900	5.0mm以上
1000	4.0mm以上
1250	2.6mm以上
1500	1.8mm以上
1750	1.3mm以上
2000	1.0mm以上

B たわみと面圧



$$\text{パッドの使用必要面積 (cm}^2\text{)} = \frac{\text{防振対象重量 (kg)}}{\text{面圧 (kg/cm}^2\text{)}}$$

※前記で求めた使用必要面積が防振対象物の土台または、脚部面積より小さくなるパッドを選定してください。
 ※表B(たわみと面圧)で、たわみ量が許容値を超える時は、防振パッドの溝方向を直角に交差させ、2枚以上重ねて使用してください。